

自律移動支援プロジェクト評価委員会 設立趣意書

世界に類を見ない速度で高齢化が進展する我が国において、すべての人が持つ力を発揮し、支え合うユニバーサル社会の構築に向けて、すべての人が快適かつ安全に安心して移動できる環境の整備は喫緊の課題である。

こうした中、国土交通省では、身体的状況、年齢、言語等を問わず、「いつでも、どこでも、だれでも」移動等に関する情報を入手することができる環境の構築を目指し、平成16年度より自律移動支援プロジェクトを進めている。

自律移動支援プロジェクトでは、ユビキタス・コンピューティング技術を活用した自律移動支援システムの実現を目指し、これまで、様々な環境下での実証実験や、技術面・制度面での検討を進めてきた。平成20年度には、これまでの検討成果、今年度の実証実験や技術的検討の成果を踏まえ、自律移動支援プロジェクトの成果を評価し、取りまとめることとしている。

本評価委員会は、国土交通省が自律移動支援プロジェクトの成果を評価し、取りまとめるに当たって、学識経験者、有識者等から助言、提言を頂くことを目的として設立するものである。